

副業兼業サミット2021の概要

1 開催概要

副業兼業サミット ～週1で地方企業の副社長になる～

都市部で本業を持ちながら、地方で働いてみたい。ビジネス経験を生かして、地域活性化に関わりたい。そんな思いを持つビジネスパーソンのみなさん、週1鳥取で副業兼業に挑戦できるチャンスがあります。

この度、鳥取県は「副業兼業サミット」をオンラインで開催！都市部で活躍するビジネスパーソンのみなさんを対象に、本業を持ちながら週1鳥取で副業兼業するという働き方を解説するとともに、2021年度の副業兼業案件をご紹介します。

コロナ禍でもオンラインで副業兼業 OK！本業で就労規定がある方でも、金銭授受を伴わないプロボノ型での参画を相談することができます。是非、オンラインサミットで詳細をご確認ください。

【日程】2021年8月23日(月)19:00 入室開始/19:30～21:00 本編/21:00 クローズ

19:00 入室開始 ※19:30 開演の前に Zoom 接続をお願いします
19:30 オープニング
19:35 鳥取紹介&副業兼業プロジェクト案内
19:50 副業実践者トーク
20:20 副業受け入れ現場トーク
20:30 案件エントリー案内
20:45 Q&A セッション
21:00 クローズ

【参加費】無料(要・事前登録)


【申込 URL】<https://www.fukugyo-kengyo.tottori.jp/summit-2021>

【視聴環境】Zoom ウェビナーとして開催

【参加方法】エントリーしていただいた方に、Zoom ウェビナー視聴の URL をメールでお伝えします。当日、お手持ちの PC/タブレット/スマートフォンで、Zoom ウェビナーの URL をクリックするだけで参加できます。

【主催】鳥取県 【企画制作・総指揮】とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点 【総監修】INSPIRE 【協力】パーソルイノベーション 【後援】ビジネス・ブレイクスルー大学(BBT 大学)

2 出演者

氏名、所属等	経歴等
ナビゲーター	
■ 谷中 修吾  ・INSPIRE 代表理事 ・BBT 大学 経営学部グローバル経営学科 学科長・教授	ビジネスプロデューサー。静岡県出身。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒。外資・戦略コンサルティングファーム Booz Allen Hamilton を経て、現職。国内最大級の地方創生イノベーションプラットフォーム「INSPIRE」を立ち上げ、超絶まちづくりの集合知を社会にシェアする取組を展開。内閣府、総務省、環境省、農林水産省、文部科学省にて、地方創生領域の有識者を務める。慶應義塾大学 SFC 研究所「地域デザイン・ラボ」総合プロデューサー、OECD(経済開発協力機構)農村イノベーション委員会のエキスパート委員などを歴任。世界30カ国を遍歴。著書『最強の縄文型ビジネス』(日本経済新聞出版社)でTOPPOINT大賞のベストビジネス書として受賞。

<p>■ 松井 太郎</p>  <p>・とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点 戦略マネージャー ・株式会社あきんど太郎 代表取締役店主</p>	<p>大阪府出身。ソフトバンクを経て、2016年から現職。地方版ハローワーク「鳥取県立ハローワーク」の無料職業紹介機能と「プロフェッショナル人材戦略拠点」の人材スカウト機能を組み合わせた全国初のビジネス人材誘致プラットフォームを活用し、19年に「とっとり副業・兼業プロジェクト ～鳥取県で週一副社長～」を立ち上げ、高度な専門性や豊富な経験を有する都市部大企業のビジネス人材等を副業・兼業や移住就職等により県内企業へ数多く誘致。また、17年には鳥取銀行との共同出資により、鳥取県八頭町の「隼Lab.」(旧:隼小学校)に地方創生の総合商社「あきんど太郎」を設立。事業承継を活用して若手経営者を100人創出する「あきんど百人計画」を推進。</p>
<p>ゲスト</p>	
<p>■ 大道寺 義久</p>  <p>・ライオン株式会社 人材開発センター 統括リーダー</p>	<p>1993年入社、51歳。入社以来営業としてご販売店様担当として弊社商品をお客様にお届けする最前線を担当。その後営業本部内でマネジメントを経験。人材開発センター(当時人事部)には2018年に異動し現在丸三年が経過。2019年に働きがい改革がスタートし、現在は改革に伴う諸施策の立案、推進が主な担当。副業もこの改革の一環として実施。リーダーとしての傘下には、人材開発、キャリアデザイン、採用、処遇といった分野を担当。今年7月より鳥取県の地場企業にて副業を体験中。</p>
<p>■ 松本 崇</p>  <p>・三菱地所株式会社 主事</p>	<p>福岡県出身。東京大学経済学部経営学科卒業後、三菱地所に入社。オフィスビル部門にて営業や事業企画を担当し、中期経営計画の策定、ポートフォリオマネジメント、新規投資評価などに従事。現在は上場REITのIR室長を務める。 2020年、スキルアップを主目的に、副業として「pfwork」を創業。中小企業診断士の資格も生かしながら、経営企画支援、デジタルマーケティング支援、M&A アドバイザリー、個別プロジェクト支援などに取り組んでいる。2021年からは副業人材の集団「BRMz」を共同で立ち上げ、チームでの企業支援をスタート。</p>
<p>■ 山口 千秋</p>  <p>・電通アルムナイ ・ニューホライズン コレクティブ合同会社 プロフェッショナルパートナー</p>	<p>2020年末(株)電通を早期退職し、2021年よりニューホライズンコレクティブ合同会社(NH社) プロフェッショナルパートナー。 NH社は、人生100年時代を見据えて、ミドルエイジの社員たちに「ライフシフトプラットフォーム」を提供する(株)電通の子会社です。この考えに共感し、自らが実験台となって歩みはじめた200名超のメンバーがいます。 電通在職時は、クライアント企業様のマーケティング戦略立案支援業務や、自社の人事制度改革プロジェクト等にも携わりました。現在は、次のステージに向けて新しい領域でのチャレンジを企み中です。</p>
<p>■ 山下 弥生</p>  <p>・株式会社 FM 鳥取・RADIO BIRD 取締役副局長 兼 アナウンサー</p>	<p>岡山県出身。川崎医療短期大学医用デザイン科を卒業後、フリーラジオパーソナリティ兼フリー営業として、岡山市・倉敷市のコミュニティFMで修行。“しゃべり手が営業”というワンストップスタイルを確立。2006年に鳥取に移住し、FM鳥取・RADIO BIRDの立ち上げから携わる。鳥取では、持ち前の強運&おやじキラー、人懐っこさを存分に発揮しFM鳥取を運営。鳥取のそこそこ感に心地よさを感じながら、地元のどローカル情報を日々発信するために奮闘中。座右の銘は『継続は力なり』。鳥取移住歴は今年で15年目。鳥取で、地酒、スキー、ゴルフ、サーフィン、らっきょうの根切りなどを覚え、鳥取の魅力を実感しながら日々鳥取ライフを送っている。</p>